

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立マイクロコンピュータ技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4

東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号

(日本ビル)

TEL (03)5201-5192 (ダイヤルイン)

株式会社 日立製作所 半導体グループ

題 目	SH7615 スリープモード中の WDT による 内部リセットに関する注意事項	発行番号	TN-SH7-313A			
		分 類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 3. 使用上の注意事項			
適 用 製 品	HD6417615ARF	対象ロット等	関連資料	SH7615 ハードウェア マニュアル (ADJ-602-209)	Rev.	有効期限
		全ロット			第 1 版	永年

拝啓、貴社益々ご清栄の段、お慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝申し上げます。

SH7615 内蔵ウォッチドッグタイマ(WDT)に関しまして、以下のような制限事項があります。

本内容をご配慮の上、ご使用くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

スリープモード中のウォッチドッグタイマ(WDT)による内部リセット動作について

1.不具合内容

ウォッチドッグタイマモード時にウォッチドッグタイマカウンタ(WTCNT)がオーバーフローした際、内部リセット(パワーオンリセットもしくはマニュアルリセット)を行う仕様が 있습니다。ところが、この WTCNT オーバーフローがスリープモード中に発生した場合、内部リセットを正しく実行することができず、リセットによる例外処理を開始できない場合があります。

条件

スリープモード中

WDT.WTCSR.WT/ITビット=1 (ウォッチドッグタイマモード)

WDT.RSTCSR.RSTEビット=1 (内部リセットネーブル)

WTCNTのオーバーフロー発生

2.対策

ウォッチドッグタイマモードで内部リセットを使用する際は、下記のようにご対応ください。

(1)スリープモードを使用しない場合、本機能をご使用ください。

(2)スリープモードを使用する場合、本機能を使用せず、RES端子によりリセットを行ってください。

但し、WDTOVF出力信号を本LSIのRES端子に論理的に入力しないようにしてください。

(『13.4 使用上の注意』をご参照ください。)